

# 和歌山県の地震

令和8年4月

## 1. 和歌山県の地震活動

震央分布図	・・・・・・・・ 1
概況	・・・・・・・・ 1
断面図	・・・・・・・・ 2
和歌山県で震度1以上を観測した地震及び震度一覧	・・・・・・・・ 3
震度分布図	・・・・・・・・ 4

## 2. 地震一口メモ

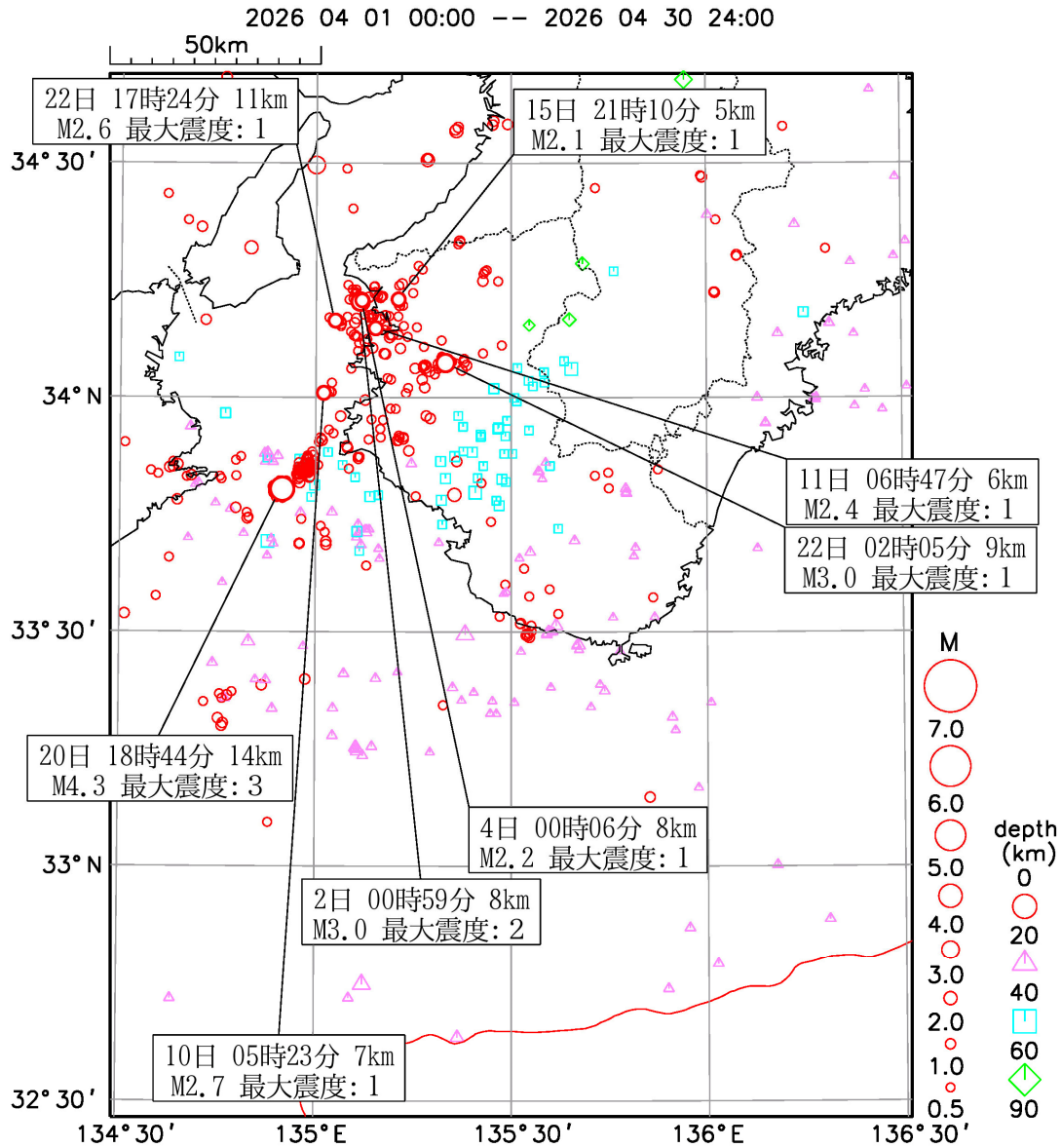
南海トラフ地震臨時情報発表時の地震発生可能性（確率値）の更新	・・・・・・・・ 7
--------------------------------	------------

- \* この資料に使われている震源要素（北緯・東経）は、世界測地系に基づいています。
- \* この資料の地震の震源要素は暫定値を使用しています。震度データを含めて再調査した後、修正することがあります。
- \* 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを使用しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。
- \* この資料に掲載した地図は、国土地理院の数値地図25000（行政界・海岸線）を使用しています。

和歌山地方気象台

# 1. 和歌山県の地震活動

## 【震央分布図】



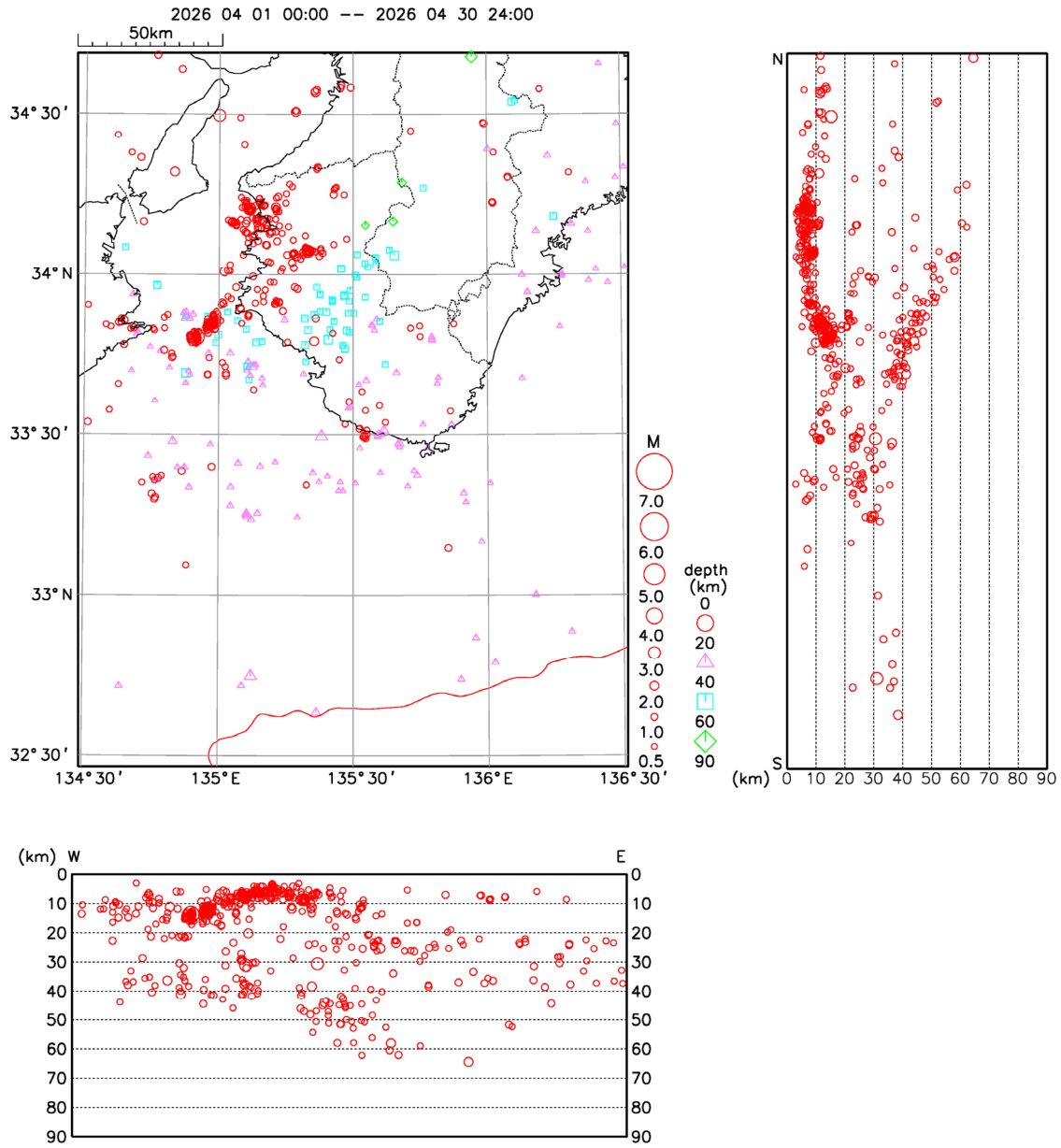
震央分布図は地震が発生した場所を地図上に描画したものです。  
シンボルマークの大きさと地震の規模（マグニチュード）を、シンボルマークの形と色で震源の深さを表しています。また、赤線は海溝軸（南海トラフ）の位置です。  
図中の吹き出しは、和歌山県内で震度1以上を観測した地震および震央分布図内で最も規模の大きな地震を示しており、日時、深さ、マグニチュード、最大震度を記載しています（最大震度は、和歌山県内とは限りません）。

## 【概況】

4月の震央分布図内で震源決定した地震のうち、マグニチュード（M）2.0以上の地震は30回（前月は37回）でした。そのうち最も規模の大きかった地震は、20日18時44分 紀伊水道の地震（M4.3、深さ14km）でした。この地震は地殻内で発生しました。

4月に和歌山県内で震度1以上を観測した地震は、9回（前月7回）でした。

【断面图】



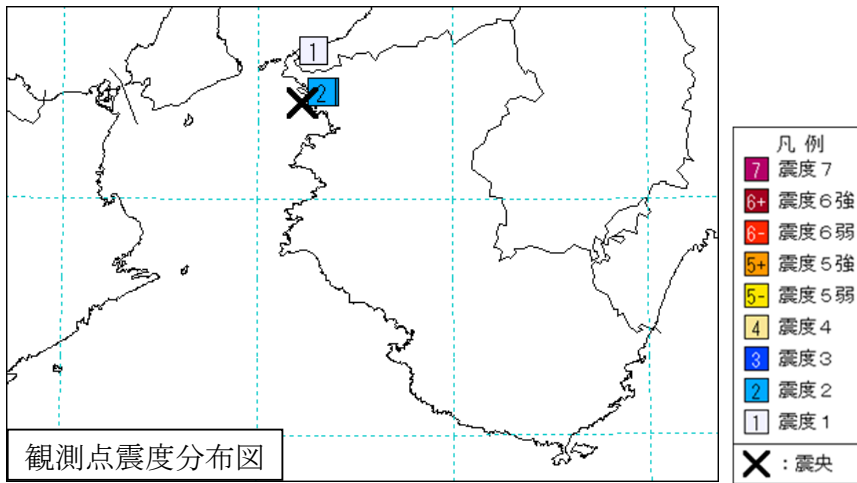
【 和歌山県で震度 1 以上を観測した地震及び震度一覧 】

発震時 (年月日時分)	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度 (和歌山県内のみ掲載)					
2026年04月02日00時59分	紀伊水道	34° 12.2' N	135° 06.8' E	8km	M3.0
和歌山県 震度 2 : 和歌山市男野芝丁, 和歌山市一番丁*					
2026年04月04日00時06分	紀伊水道	34° 12.4' N	135° 07.0' E	8km	M2.2
和歌山県 震度 1 : 和歌山市一番丁*					
2026年04月06日15時45分	南海道南方沖	31° 55.6' N	135° 55.9' E	69km	M4.6
和歌山県 震度 1 : 有田市初島町*, 湯浅町青木*					
2026年04月10日05時23分	紀伊水道	34° 00.5' N	135° 01.2' E	7km	M2.7
和歌山県 震度 1 : 湯浅町青木*					
2026年04月11日06時47分	和歌山県北部	34° 08.8' N	135° 09.1' E	6km	M2.4
和歌山県 震度 1 : 海南市下津*, 有田市初島町*					
2026年04月15日21時10分	和歌山県北部	34° 12.5' N	135° 12.6' E	5km	M2.1
和歌山県 震度 1 : 和歌山市男野芝丁, 和歌山市一番丁*					
2026年04月20日18時44分	紀伊水道	33° 48.2' N	134° 54.8' E	14km	M4.3
和歌山県 震度 3 : 御坊市湯川*, 湯浅町青木*, 日高川町土生*					
震度 2 : 御坊市菌, 和歌山広川町広*, 和歌山美浜町和田*, 和歌山日高町高家*, 由良町里*					
紀の川市貴志川町神戸*, 有田川町下津野*, 白浜町日置*					
震度 1 : 和歌山市男野芝丁, 和歌山市一番丁*, 海南市下津*, 橋本市東家*					
橋本市高野口町名倉*, 有田市箕島, 有田市初島町*, かつらぎ町丁ノ町*					
かつらぎ町花園梁瀬*, 和歌山印南町印南*, みなべ町土井, みなべ町芝*					
日高川町高津尾*, 日高川町川原河*, 紀の川市粉河, 有田川町清水*					
有田川町中井原*, 田辺市中辺路町近露, 田辺市中辺路町栗栖川*					
田辺市本宮町本宮*, 田辺市鮎川*, 田辺市龍神村西*, 田辺市東山*					
新宮市熊野川町日足*, 白浜町消防本部, 上富田町朝来*, すさみ町周参見*					
串本町潮岬					
2026年04月22日02時05分	和歌山県北部	34° 04.4' N	135° 19.9' E	9km	M3.0
和歌山県 震度 1 : 海南市下津*, 湯浅町青木*, 紀美野町下佐々*, 有田川町清水*, 有田川町下津野*					
2026年04月22日17時24分	紀伊水道	34° 09.8' N	135° 02.9' E	11km	M2.6
和歌山県 震度 1 : 和歌山市一番丁*, 海南市下津*					

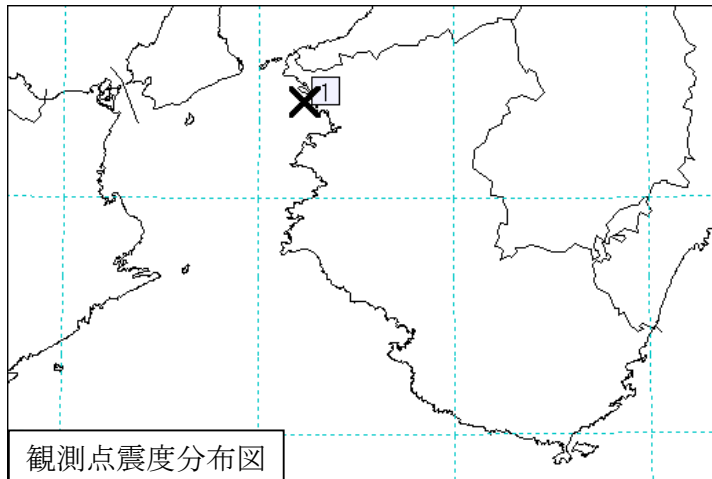
地点名の最後に\*のついている地点は、和歌山県または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【震度分布図】

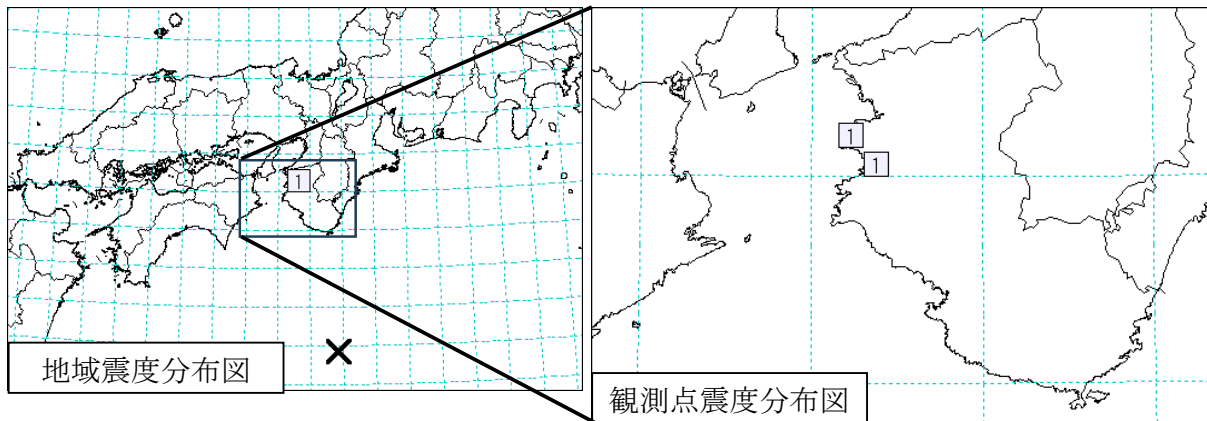
2026年04月02日00時59分 紀伊水道の地震（深さ8km、M3.0）



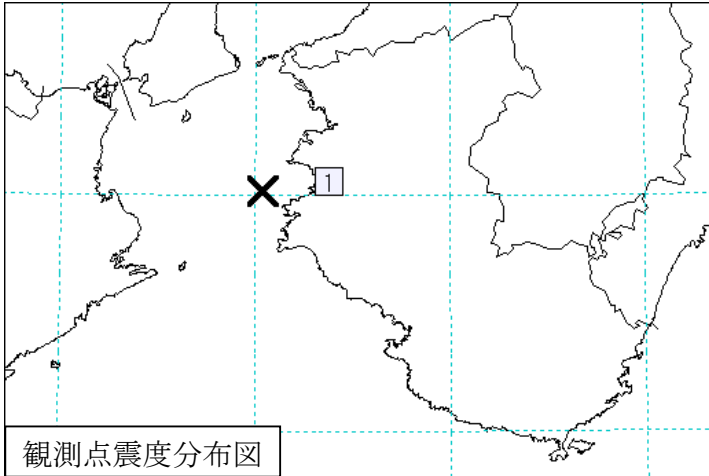
2026年04月04日00時06分 紀伊水道の地震（深さ8km、M2.2）



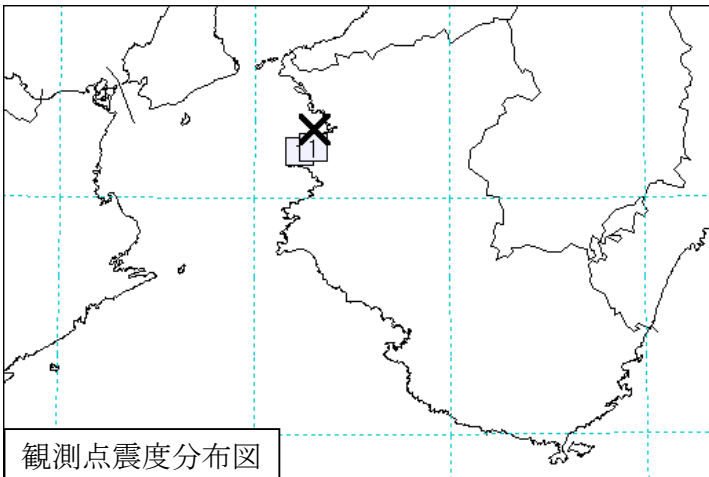
2026年04月06日15時45分 北海道南方沖の地震（深さ69km、M4.6）



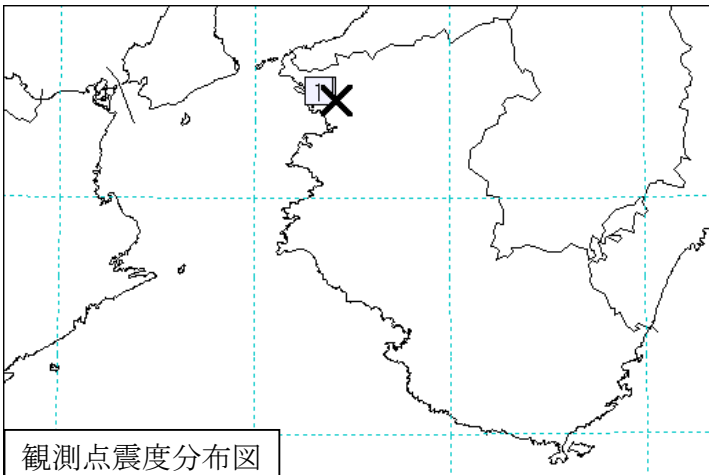
2026年04月10日05時23分 紀伊水道の地震（深さ7km、M2.7）



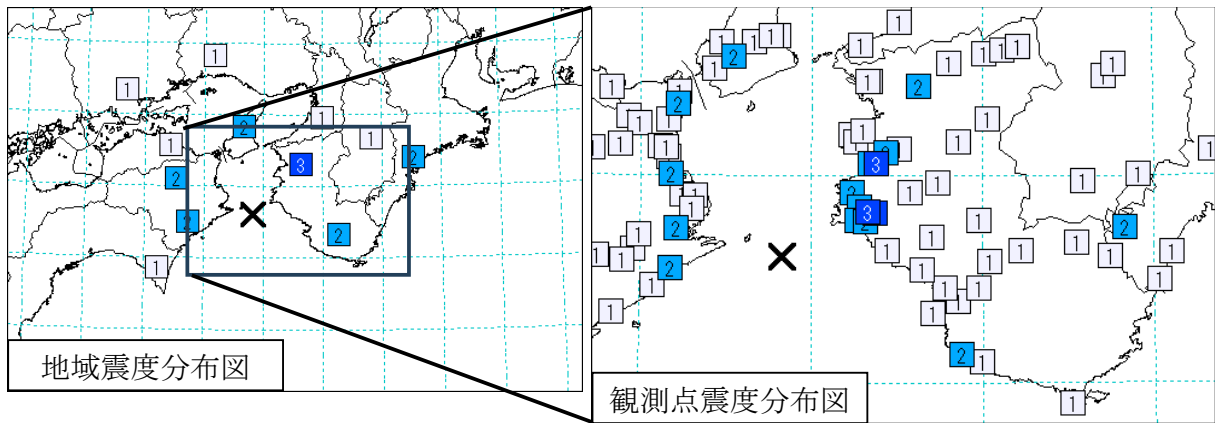
2026年04月11日06時47分 和歌山県北部の地震（深さ6km、M2.4）



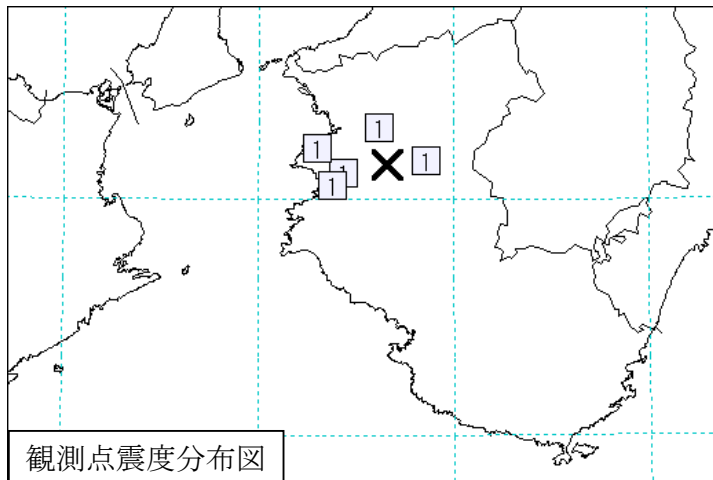
2026年04月15日21時10分 和歌山県北部の地震（深さ5km、M2.1）



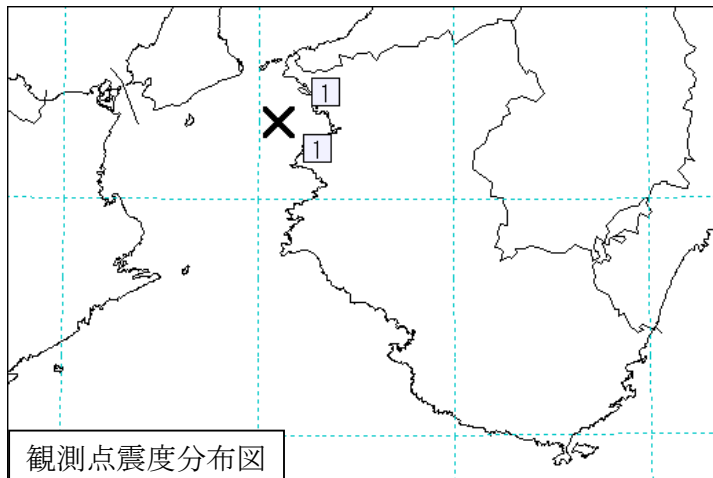
2026年04月20日18時44分 紀伊水道の地震（深さ14km、M4.3）



2026年04月22日02時05分 和歌山県北部の地震（深さ9km、M3.0）



2026年04月22日17時24分 紀伊水道の地震（深さ11km、M2.6）



## 2. 地震一口メモ

### 南海トラフ地震臨時情報発表時の地震発生可能性（確率値）の更新

内閣府は、南海トラフ地震臨時情報や北海道・三陸沖後発地震注意情報に関連する、世界の地震発生の統計に基づく大規模地震発生の可能性（事例数や頻度）について、データ抽出の考え方や統計期間を共通化し、2021年までのデータを用いた統計に更新しました。

南海トラフ地震臨時情報に関しては、統計期間の延長に加え、先発地震と後発地震の震央距離条件が見直されています。これらにより、南海トラフ臨時情報発表時の可能性（確率値）が大きくなっていますが、統計の更新であり防災対応の変更は必要ありません。引き続き、日頃からの地震への備えをお願いします。

（関連するホームページ：<https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/rinji/index.html>）

	旧	新
南海トラフ地震臨時情報 （巨大地震警戒）	103事例中7事例 約7%（十数回に1回程度） （1904～2014年：震央距離50～500km）	108事例中9事例 約10%（十回に1回程度） （1904～2021年：震央距離500km以内）
南海トラフ地震臨時情報 （巨大地震注意）	1,437事例中6事例 約0.4%（数百回に1回程度） （1904～2014年：震央距離50km以内）	1,529事例中19事例 約1%（百回に1回程度） （1904～2021年：震央距離500km以内）
北海道・三陸沖 後発地震注意情報	1,477事例中17事例 約1%（百回に1回程度） （1904～2017年：震央距離500km以内）	

表1 世界の地震発生の統計に基づく大規模地震発生の可能性（事例数や頻度）の更新

1週間以内に大規模地震が発生する可能性		
平常時 <small>（地震調査委員会の長期評価によると、M8クラス以上の南海トラフ地震の発生可能性は、最も高いランクである「Ⅲランク」と評価されている）</small>	約0.1% <small>（千回に1回程度）</small>	
臨時情報発表時 <small>（地震発生の統計より）</small>	（警戒の場合）	（注意の場合）
	*世界で108事例中9事例 <b>約10%</b> <small>（十回に1回程度）</small>	*世界で1,529事例中19事例 <b>約1%</b> <small>（百回に1回程度）</small>
	南海トラフにおいて、 <b>事例あり</b> <small>（1854年安政東海・南海地震）</small>	南海トラフにおいて、 <b>事例は確認されていない</b>

表2 南海トラフ地震臨時情報発表時における先発地震後の後発地震発生の可能性

動画をみて南海トラフ地震に備える /

**南海トラフ地震臨時情報  
eラーニング**





南海トラフ地震臨時情報の理解を深めよう

[https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/rinji/nankai\\_e\\_learning/index.html](https://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/rinji/nankai_e_learning/index.html)